

〈みたか学〉

宮沢賢治と旅する星の世界

宮沢賢治は、『銀河鉄道の夜』や『双子の星』など、数多くの作品に星や宇宙のモチーフを織り込み、自作の「星めぐりの歌」では、「さそり座」や「おいぬ座のシリウス」といった実在の天体を、独自の感性で表現しています。賢治には、星がどのように見えていたのでしょうか。
『賢治と「星」を見る』の著者である渡部潤一氏をお招きし、宮沢賢治の作品に登場する星や天体をたどり、賢治の作品の世界に描かれた天文学や宇宙について、お話しいただきます。賢治が見上げた星の旅へ、一緒に出かけましょう。

2026年
3月8日(日)
14:00~16:00

講師

渡部潤一(国立天文台首席教授・天文情報センター長)

会場

三鷹市生涯学習センターホール

対象

16歳以上の方

定員

40人※申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先

受講料

500円

申込方法

裏面をご覧ください



みたか学とは？

何となく知っているけど、詳しくは知らない、みたかについてのあれこれを、この際きっちり学び、みたかについて考える、生涯学習センターの講座シリーズです。

講師プロフィール



渡部 潤一 さん(国立天文台上席教授・天文情報センター長)

1960年福島県生。東京大学大学院、自然科学研究機構国立天文台副台長等を経て、現在、上席教授・天文情報センター長、総合研究大学院大学教授。理学博士。国際天文学連合では惑星定義委員として準惑星という新カテゴリーを誕生させ、冥王星をその座に据えた。2024年8月まで同連合副会長。太陽系小天体の研究の傍ら、講演、執筆、メディア出演等で活躍。日本で最も有名な天文学者の一人。「賢治と「星」を見る」(NHK出版)、「古代文明と星空の謎」(筑摩書房)、「第二の地球が見つかる日」(朝日新聞出版)など著書監修書多数。



『賢治と「星」を見る』
渡部潤一 (NHK出版)

申込方法 (講座申込システム または 往復はがき)

■講座申込システム (<https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/>)

■往復はがき

- 1) 講座名、2) 住所、3) 氏名 (ふりがな)、4) 年齢、5) 電話番号、6) どこから情報を得たか、7) 返信用はがきに宛先 (住所・氏名) をご記入のうえ、〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 三鷹市生涯学習センター『宮沢賢治と旅する星の世界』係までお送りください。

講座申込システム



■申込期間：12月19日 [金] ~ 2月7日 [土] (必着)

抽選結果の通知・受講料のお支払いについて

■抽選結果の通知：2月12日 [木] (予定)

※抽選結果につきましては、

システムから申し込まれた方 → システムでご確認ください。申込み時にE-mailアドレスを入力していると、そのアドレスに抽選結果通知メールが届きます。

往復はがき → 当落にかかわらず、結果を返信はがきで返信いたします。

■受講料のお支払い：当日現金にてお支払いください。

【交通案内】

■路線バス(小田急バス、京王バス)

三鷹駅、吉祥寺駅、調布駅、武蔵境駅、仙川駅から、バス停「三鷹市役所前」または、「三鷹農協前」下車徒歩5分

■みたかシティバス

北野ルート、新川・中原ルート、三鷹台ルートでバス停「三鷹中央防災公園・元気創造プラザ(市役所東)」下車すぐ

【主催・問合せ】公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団 三鷹市生涯学習センター

【住所】〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階

【電話】0422-49-2521

【HP】<https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/> 【X】@ShogaiMitaka

